

# ROOF BARRIER SERIES



高耐候性ハルスハイブリッド屋根用改修システム

## ルーコバリアシリーズ

建築塗料の総合メーカー

 スズカワイチ株式会社

## ワイドルーフシリーズ 遮熱色追加

### ●屋根用 弱溶剤系2液形上塗材 遮熱色追加

- 2液弱溶剤形無機系樹脂塗料 \*多雪地域推奨品  
**ワイドルーフ無機\***  
\*ワイドルーフ無機は無機ハイルリッチのためハルスハイブリッドタイプではありません。
- 2液弱溶剤形ハルスハイブリッド ふっ素樹脂塗料  
**ワイドルーフ\***  
\*北海道限定品で「ワイドルーフ(Fタイプ)」もございます。
- 2液弱溶剤形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料  
**ワイドルーフSi\***

### ●屋根用 弱溶剤系1液形上塗材

- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド 無機系樹脂塗料  
**1液ワイドルーフセラ無機**
- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド ふっ素樹脂塗料  
**1液ワイドルーフセラF**
- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料  
**1液ワイドルーフセラSi\***  
\*冬季専用硬化促進剤の準備ががございます。

### ●屋根用 水系上塗材

#### ルーフバリア水性シリーズ

- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料  
**ルーフバリア水性Si** 遮熱色追加
- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂つや消し塗料  
**ルーフバリア水性Siつや消し**

#### 水性ベスコロシリーズ

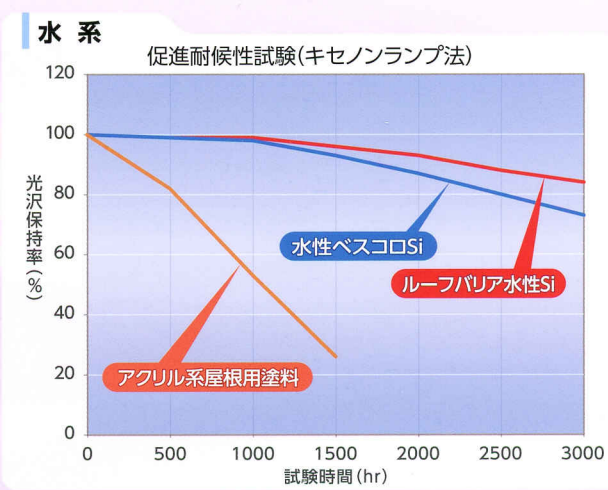
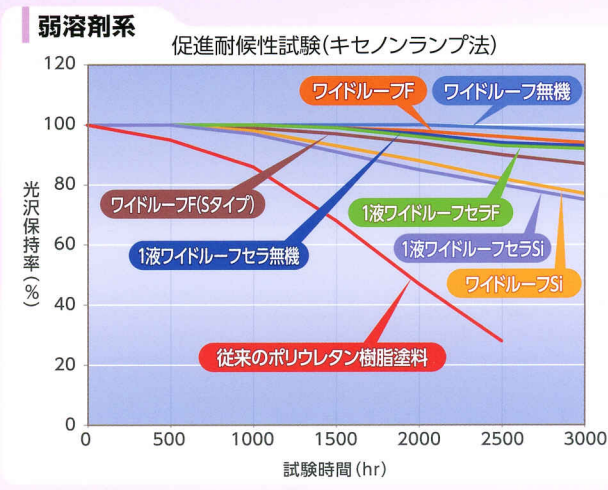
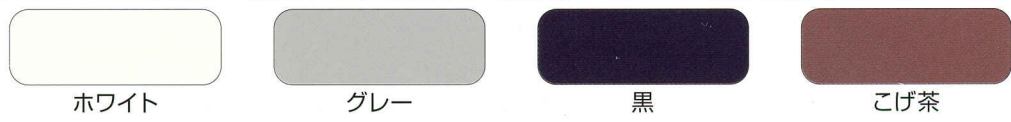
- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂塗料  
**水性ベスコロSi**  
\*水性ベスコロシリーズは、ハルスハイブリッドタイプではありません。
- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂つや消し塗料  
**水性ベスコロSiつや消し**

#### 化粧スレート互用 ●カチオン系シラ=レスファイラー

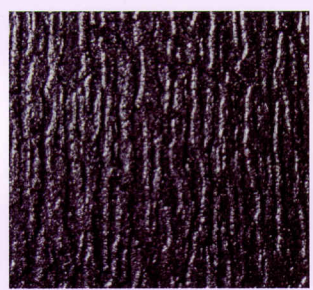
**ベスコロファイラーHG**  
**ベスコロファイラーCOOL**

\*遮熱色にベスコロファイラーを使用される場合は、遮熱効果をも高める「ベスコロファイラー COOL」をご使用ください。

#### ベスコロファイラー HG色見本



#### 仕上がり比較



下塗：一般屋根用シーラー  
上塗：ルーフバリア水性Si (ブラック)



高光沢で高級感のある仕上がり  
下塗：ベスコロファイラーHG  
上塗：ルーフバリア水性Si (ブラック)

\*下塗り塗料の印刷見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意ください。

つやあり共通色見本



シルバーブラック※  
※ルーフバリア水性Si・  
水性ベスコロSi限定色

**お願い**

- 紙に塗装しています色見本は、実際の仕上がりと、色・つやが多少異なります。ご了承ください。
- 色によっては材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
- 広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色よりも多少明るく見える場合があります。

※錆止め塗料の印刷色見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意ください。

ルーフバリア水性Siつや消し・水性ベスコロSiつや消し色見本



ワイドさびストップ色見本



1液ワイドさびストップ色見本



エポマイルド色見本



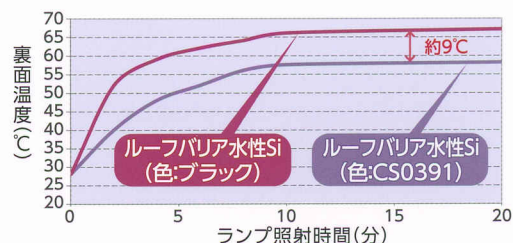
つやあり共通遮熱色見本



■ 遮熱効果区分

色名	製品名	ワイドルーフ無機	ワイドルーフF・Si	1液ワイドルーフセラ無機F	1液ワイドルーフセラSi	ルーフバリア水性Si
CS0118		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS0308		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS0327		★★	★★	★★	★★	★★
CS2758		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS7018		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS8018		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS4758		★★★	★★★	★★★	★★★	★★★
CS2776		★★	★★	★★	★★	★★
CS0356		★★	★★	★★	★★	★★
CS0375		★	★★	★	★★	★★
CS0393		★	★	★	★	★
CS0391		★	★	★	★	★
CS2323		★	★	★	★	★
CS2352		★	★	★	★	★
CS8252		★	★	★	★	★
CS2371		★	★	★	★	★
CS8056		★★	★★	★★	★★	★★
CS8123		★	★	★	★	★
CS7123		★	★	★	★	★
CS7152		★	★	★	★	★

■ 遮熱試験



実験室内で塗板の塗膜表面にランプの光を当て、経時的に素材裏面温度を測定

※ルーフバリア各製品にもほぼ同様の遮熱効果があります。



「遮熱塗料(屋根用)」業界基準

日本塗料工業会では、遮熱効果の基準を満たした塗料を、申請によって「遮熱塗料(屋根用)」として登録しています。

日射侵入比は、太陽熱に対する遮熱効果(どのくらいの熱が室内側に伝わるか)を、比率で表した数値です。その遮熱効果を★数で区分しています。

なお、塗膜品質に関する保証、責任は、塗料製造会社および塗料販売会社が負うものとします。詳細は、日塗工ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本塗料工業会

各製品とも、標準色設定のみとなります

- 色見本は紙に塗装しますので、実際の仕上がりで色・つやが多少異なります。ご了承ください。
- 色によって材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
- 広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳より多少明るく見える場合があります。
- 高日射反射率塗料を塗装する場合、特殊な調色を行っておりますので、塗分量が少ない場合、色相が変化して見えたり、隠ぺい不足などが生じますので、標準塗装仕様をお守りください。また、市販の種ペンなどでの調色は行わないでください。
- 既存塗膜と同等の明度の色または薄い色での塗り替えをお勧めします。明度が高い既存塗膜を明度が低い高日射反射率塗料で塗替えても遮熱効果が得られない場合があります。

ワイドさびストップCOOL・ワイド浸透シーラー COOL色見本



白 : N-93近似色

白(遮熱用)

ベスコロフィラー COOL色見本



ホワイト(遮熱用)

※下塗り塗料の印刷色見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意ください。

## 標準塗装仕様書

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
セメント系 素地	1 素地調整	新設時 ●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ・エアブロー・高圧水洗など) ●素地は十分乾燥させる。 塗替時 ●フックボルト及び取り付け金具の発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など)特に重なり部や溝、金具周辺は入念に清掃する。●素地は十分乾燥させる。				
	2 下塗り	ワイドシーラー EPO ●屋根の場合、取付金具などについては、エポマイルドをはけて拾い塗りする。 ※塗膜が薄くならないように注意する。	100(無希釈)	0.1～0.17	1	16時間以上
3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0～20	0.1～0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗: ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(スタイブ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi  
使用可能下塗: ワイドシーラー EPO、ベスコロファイラー HG [遮熱色用]クールシーラーワイド、ワイド浸透シーラー COOL、リフノン、ベスコロファイラー COOL

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
金属系 素地	1 素地調整	新設時 ●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。●素地は十分乾燥させる。 塗替時 ●発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など) ●素地は十分乾燥させる。				
	2 下塗り	ワイドさびストップ 塗料用シンナー	100 0～5	0.18～0.24	1～2	16時間以上1ヶ月以内
3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0～20	0.1～0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗: ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(スタイブ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi  
使用可能下塗: 1液ワイドさびストップ、ワイドさびストップ、エポマイルドなど [遮熱色用]ワイドさびストップCOOL、エポクールワイド

### ●化粧スレート瓦

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)				

1. 素地の劣化が軽微な場合	2 下塗り	カチオンシーラー EPO	100(無希釈)	0.1～0.17	1	2時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

※十分な高圧水洗ができない場合や素地の劣化が著しい場合は、水系下塗りの使用は避けてください。

使用可能上塗: ルーバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ

使用可能下塗: カチオンシーラー EPO、水性ベスコロ下塗 [遮熱色用]クールシーラーワイド、ベスコロファイラー COOL

2. 厚膜仕上げの場合	2 下塗り	ベスコロファイラーHG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

※素地が劣化し、ぜい弱な場合は、素地自体から剥離する恐れがありますので、下記「3」の塗装仕様で塗装してください。

3. 素地の劣化が見られる場合	2 下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.1～0.17	1	3時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 中塗り	ベスコロファイラーHG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	4 上塗り	ルーバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

2, 3 使用可能上塗: ルーバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(スタイブ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi

※2000年前後に製造されたノンアスベスト化粧スレート瓦には非常に脆弱な製品があり、塗膜剥離の原因となりますので塗装を避けてください。

### ●アスファルトシングル材

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2 下塗り	ベスコロファイラーHG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3 上塗り	ルーバリア水性Siつや消し 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗: ルーバリア水性Siつや消し、水性ベスコロSiつや消し ※光沢ムラを生じる恐れがありますので、「つや消し」仕上げを推奨いたします。

使用可能下塗: ベスコロファイラーHG [遮熱色用]ベスコロファイラー COOL

※アスファルトシングルなどの斜壁から直接雨水が壁面に流れる構造の場合、経年劣化塗膜が壁面に汚染するおそれがありますので、ご注意ください。

### ●セメント瓦

工程	塗料	調合	標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、砂、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2 下塗り	ラフノンカチオンファイラー 清水	100 13～20	0.7～1.0	1	24時間以上	リシガン プラシ塗り 口径4mm吹付圧0.35～0.45MPa
3 上塗り	ルーバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗: ルーバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(スタイブ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi

使用可能下塗: ラフノンカチオンファイラー、カチンプラエアレス、ベスコロファイラーHG、ワイドシーラー EPO [遮熱色用]ベスコロファイラー COOL

## 塗装適用範囲

商品名	適用部位	適用素地	適用既存塗膜
ワイドルーフシリーズ 1液ワイドルーフシリーズ	建築物屋根  ※多雪地域は※ (多雪地域推奨 マーク)の付いた 製品をご使用 ください。	●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦・スレート屋根など ●金属系素材 鋼板・鋼材・アルミ・ステンレストタン・カラートタンなど	●合成樹脂調合ペイント ●ポリウレタン樹脂塗料 ●フタル酸樹脂エナメル ●塩化ゴム樹脂塗料 ●アクリル樹脂エナメル ●アクリルアルキド樹脂塗料
ルーバリア水性シリーズ 水性ベスコロシリーズ		●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦・スレート屋根など	—

## 荷 姿

商品名	系統	容量	仕上がり	色相	
				標準色	遮熱色
ワイドルーフ無機	弱溶剤系	12kgセット (主剤10kg 硬化剤2kg)	つやあり	白・黒・赤・ 赤さび色・ オーカー色・ 黄色・紺・ 調色品 (淡彩色・ 中彩色・ 濃彩色)	CS0118
		6kgセット (主剤 5kg 硬化剤1kg)			CS0308
ワイドルーフF	弱溶剤系	14kgセット (主剤13kg 硬化剤1kg)	つやあり 7分つや 5分つや 3分つや	白・黒・赤・ 赤さび色・ オーカー色・ 黄色・紺・ 調色品 (淡彩色・ 中彩色・ 濃彩色)	CS0327
ワイドルーフSi		CS2758			
1液ワイドルーフセラ無機	上塗	15kg・4kg	つやあり	白・黒・赤・ 赤さび色・ オーカー色・ 黄色・紺・ 調色品 (淡彩色・ 中彩色・ 濃彩色)	CS7018
1液ワイドルーフセラF					CS8018
1液ワイドルーフセラSi					CS4758
ルーバリア水性Si	水系	15kg・3kg	つやあり	白・黒・赤・ 赤さび色・ オーカー色・ 黄色・紺・ 調色品 (淡彩色・ 中彩色・ 濃彩色)	CS2776
ワイドルーフ(Sタイプ)	弱溶剤系	14kgセット (主剤13kg 硬化剤1kg) 2.8kgセット (主剤 2.6kg 硬化剤0.2kg)	つやあり	白・黒・赤・ 赤さび色・ オーカー色・ 黄色・紺・ 調色品 (淡彩色・ 中彩色・ 濃彩色)	CS0356
水性ベスコロSi	水系	15kg・3kg			つや消し
ルーバリア水性Siつや消し	水系	15kg・3kg	つや消し	標準色	CS0393
水性ベスコロつや消し	水系	15kg・3kg	つや消し	標準色	CS0391

商品名	系統	容量	色相	
ワイドさびストップ	金属系素地	16kgセット (主剤14.4kg 硬化剤1.6kg)	白・グレー・黒・ 赤さび色	
ワイドさびストップCOOL		4kgセット (主剤3.6kg 硬化剤0.4kg)	白(遮熱)	
1液ワイドさびストップ	弱溶剤系	16kg・4kg	白・グレー・黒・赤さび色	
エポマイルド		16kg・4kg※ ※エクセルブラウン、セピアグリーン、 ルーブブラック、ルーブブラウンは 16kgのみ	白・グレー・黒・赤さび色・ エクセルブラウン・ セピアグリーン・ ルーブブラック・ ルーブブラウン	
エポクールワイド		16kg・4kg	白(遮熱)	
リフノン		16kgセット (主剤15kg 硬化剤1kg) 3.2kgセット (主剤3kg 硬化剤0.2kg)	白(遮熱)	
ワイドシーラーEPO	セメント系素地	14kg	透明	
クールシーラーワイド		14kg	白(遮熱)	
ワイド浸透シーラーCOOL		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg)	白(遮熱)	
カチオンシーラーEPO		14kg	透明	
水性ベスコロ下塗		水系	20kg	ホワイト・グレー 黒・こげ茶
ベスコロファイラーHG			30kgセット(粉体20kg 混液10kg)	ホワイト(遮熱)
ベスコロファイラーCOOL			グレー	
ラフンカチオンファイラー				

※1液ワイドルーフセラ無機・1液ワイドルーフセラFは、反応硬化が早い特性が有り、容器に小分けした塗料をマスク等で簡易包装した状態で数日でゲル化してまいります。気密性が高い状態で保管し、お早めにご使用ください。

### ■塗装上の注意事項

- 洋風コンクリート瓦(モニエル瓦など)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦など)には使用しないでください。
- 素地調整は入念に行ない、十分に乾燥させてください。素地調整及び乾燥が不十分な状態で塗装しますと、膨れ、はがれ、割れなどの原因になります。
- 屋根材の既存塗膜の劣化が著しい場合や素地表面が露出し、ぜい弱な場合は、塗替え塗膜のはく離の原因となる可能性があります。塗装は避け、屋根材の貼り替えをお奨めします。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 水洗時の屋根は、滑りやすいので足元にご注意ください。
- 水性ベスコロ下塗、ベスコロファイラーシリーズ、カチオンシーラー EPO、カチオンアラレス及びラフンカチオンファイラーはカチオン系ですので、一般塗料と絶対に混ぜないでください。また、一般水系塗料に用いたはけ・ローラーなどの塗装器具を共用されますと固まることがありますので避けてください。
- セメント系の屋根材(化粧スレート瓦)で素地への吸い込みが多い箇所は、下塗りのワイドシーラーEPOを増し塗りしてください。
- また、下塗り乾燥後に、ガムテープで基材表面からの剥がれがないかを確認し、剥がれがある場合は、表層の剥離層を除去し、下塗りを再塗装してください。
- アラレス塗装の場合、アラレス機の中に他の塗料や洗浄用溶剤が残っていると詰まりが生じますので、予め水をよく通してからご使用ください。
- アラレス塗装の場合は、周囲への飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- 使用前に十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- 2液形塗料は、主剤・硬化剤を正確に計量混合し、均一にしてから塗装してください。また、可使用時間内にご使用ください。

### ■取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
防塵マスク・頭巾・保護メガネ・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。

- うすめずきは、たるみ、膨べ不足、つや不良、色相の変化などを生じますのでご注意ください。
- 仕様の各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- 上塗の最終養生時間(24時間以上)は厳守してください。乾燥過程で雨がかりますと、本来の塗膜性能が得られませんので、養生シートなどで適切な処置をしてください。
- 塗膜乾燥初期の降雨により、塗膜から界面活性剤が溶出し、雨水が集中する箇所での泡の発生、COD値上昇の可能性があります。雨水が河川に流入する恐れがある場合、地域の排水基準に則した管理を行ってください。
- 低温または高湿度などの気象条件下では、塗膜の乾燥が遅れるため、降雨の影響を受けない施工計画を立ててください。
- 被塗物の形状、膜厚、色相、塗装回数、希釈率によりつやが異なって見える場合がありますのでご了承ください。施工前に必ず試し塗りを行い、つや等の仕上がりを確認したうえで、本施工を行ってください。
- 化粧スレート瓦で、上下の板の重なり部にすき間が少ない場合は、塗装前にスパーサー部材(タスパーサーなど)を挿入し、排水機能を維持してください。塗装後にやむを得ず皮スキなどで縁切りする場合は、塗膜を傷めないように十分注意してください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物(木の葉)、金属(くさ)などを放置すると、塗膜の変色、剥離などの悪影響を及ぼします。その都度清掃してください。
- 常時、高温・高湿度になる箇所や、酸性・アルカリ性物質が当たる箇所は劣化が早くなる可能性があります。

- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。  
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。
- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき正しく安全にご使用ください。特に引火及び有害の危険性がある製品は、十分注意し、安全対策を行ってください。
- 詳細な内容が必要なおときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。



営業本部 ☎ 510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191  
研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255  
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621  
九州支店 ☎092-938-0071



●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
●この見本帳に記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。